

受賞企業

- 株式会社 シャイン工芸 (王寺町)
- 株式会社 タカギ (橿原市)
- 竹茗堂左文 (生駒市)
- 株式会社 カワタテック (桜井市)

プロフィール

代表者 川崎 英樹

住所 北葛城郡王寺町畠田4-242-2

業種 製造業(フライパン等)

従業員 30名(R4.7.1現在)

海外展開先国 ベトナム

海外展開品目 フッ素樹脂加工調理用器具(フライパン等)、コーティング加工



代表取締役 川崎氏



『EGG DANCEシリーズ』

取組概要

人件費高騰の影響を受けながらも、「これまでと変わらない品質・価格でお客様に快適な調理機会を提供したい」という想いから、1988年より海外市場に展開。日本人管理者をベトナムに常駐派遣し、厳格な製造管理・品質管理の手法を現地に根付かせることで、ジャパン・クオリティにて商品製造を行う。また1年周期でベトナム人のスタッフを技能実習として本社勤務とする機会を設けるなど、活発なスタッフの人的交流を深めている。

フッ素コーティング技術を求められる機会も多く、東南アジアに製造拠点を持つ日本企業や現地企業から、産業機械部品や設備部品へのコーティング品質に関して高い評価を得ている。

選定理由

機能性フライパンという競合が多数存在する領域で、ジャパン・クオリティにこだわり、厳格な製造管理・品質管理の手法を現地に根付かせるなど、技術力への誇りが感じられる。ベトナムにグループ会社を設立し、現地のベトナム人のスタッフを技能実習として本社勤務させることで人材育成を図っているため、今後のベトナムのグループ会社の成長を期待できる。産業機械部品や設備部品へのコーティング加工の海外市場への参入が実現しているため今後海外展開を検討している企業の模範となる。

プロフィール

代表者 高木 麻衣

住所 橿原市曾我町800

業種 製造業(インナーウェア)

従業員 60名(R4.2.1現在)

海外展開先国 北米、東南アジア、台湾

海外展開品目 サニタリーショーツを始めとする、女性用機能性肌着



代表取締役 高木氏



『サニタリーシリーズ
米ぬか美肌インナー
超立体ショーツ』

取組概要

サニタリーショーツのパイオニアとして、1930年に創業。新たな販路開拓のため、2019年より海外展開を開始。天然繊維などの品質の高い素材を用いた自社開発の生地など、オリジナリティあふれる商品を海外へ発信。また県内企業が開発した、肌に保湿効果をもたらす米ぬかを練り込んだ特殊糸で生地・商品開発を行い、米ぬか美肌下着として海外向けに販売している。

JETROのブリーフィングサービスや中小機構の海外展開ハンズオン支援を利用しながら海外販路を拡大。2018年からは県内の小学校で生理について学ぶ講義を実施し、2022年11月には女性活躍推進イベント「なでしこのマドイ」を室生寺で開催する等、地域貢献活動も積極的に行っている。

選定理由

既存のサニタリーショーツを新しい市場で提案するだけでなく、布ナプキンや吸水サニタリーショーツ、米ぬか美肌下着等、高度化・多様化するニーズに合致した商品を開発し続けている。マーケットイン発想で文化や習慣の異なる海外新市場に合致した革新的な商品を開発するなど今後の活躍を期待できる。また公的支援や補助金を活用しながら海外展開を行っており、信用を蓄積しながらネットワークを広げているため、今後は北米や台湾だけではなく広く海外での展開を期待できる。

プロフィール

代表者 久保 昌城

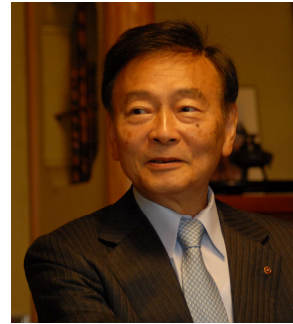
住 所 生駒市高山町6439-3

業 種 製造業(茶釜・茶道具)

従業員 9名(R4.8.20現在)

海外展開先国 アメリカ、イギリス、フランス他

海外展開品目 茶釜・茶道具



久保 昌城氏



『マグ・マドラタイプの茶釜』



『白竹・黒竹の茶釜』

取組概要

22年前ホームページを開設し、お茶の楽しみ方や茶釜について発信したところ、カナダのTea shop等から注文が入るようになり、海外へ商品販売を開始。敷居の高い茶道の作法を払拭するため、取手付抹茶小茶碗、柄が限りなく長いマドラタイプの茶釜、アウトドア用茶道具用品を開発。茶釜の柄に蒔絵を施したり、糸の色を赤、青、緑、黒、黄色の5輪色やウクライナの国旗色等で茶釜を作ったりする等、実用品ではなく装飾品としても展開。パリ・ルーヴル美術館への出展、パリ・ジャパンエキスポ、ニューヨーク商談会等への参加、製作実演、お茶の接待、パリでの展示販売等を行いながら、海外のバイヤーとの商談を積極的に開催している。

選定理由

多数の職人への外注により、産地の継続や技術の継承に貢献している。国内企業への商品提供にとどまることなく、時流を捉えて海外を視野に入れたプロモーションを実施し、海外展開へのきっかけを自ら掴み取ったことを評価できる。伝統的工芸品産業という保守的になりがちな立場にありながら、茶道を身近に感じてもらえるよう斬新な商品開発をするなど、顧客へのアプローチが秀逸である。茶釜分野について海外に裾野を広げる努力しており、コロナ禍に置いても業績が堅調であるため、今後の展開を期待できる。

プロフィール

代表者 川田 昌宏

住所 桜井市橋本48-1

業種 製造業(工作機械の周辺機器)

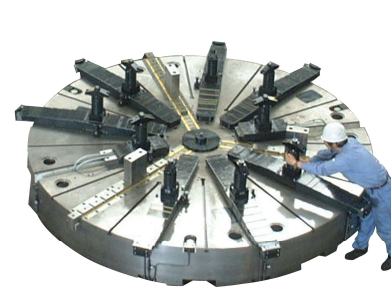
従業員 48名(R4.6.15現在)

海外展開先国 アメリカ、台湾、イタリア

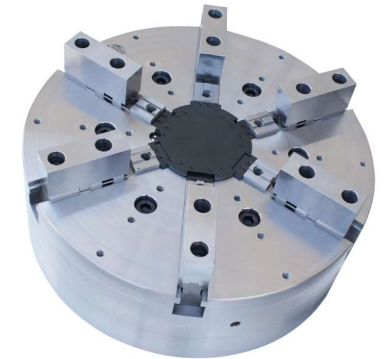
海外展開品目 旋盤用チャック・パレットチェンジャ 等



代表取締役 川田氏



『大型旋盤用油圧チャック』



『フローティングチャック
FLCシリーズ』

取組概要

1979年より商社経由でアメリカに輸出を開始。他社が手がけない製品や特徴のある製品の販売に特化しており、現地企業に対して直接販売している。工作機械周辺機器メーカーであるイタリアのOML社等と連携しながら、欧州全域で代理販売を行っている。

営業活動や据え付け・メンテナンスの目的で、社員が現地企業に赴き、現地顧客との交流を深めている。また海外展示会(アメリカ、ドイツ)への視察を定期的に派遣し、海外市場を学ぶ機会を設けている。

選定理由

ニッチな分野にきめ細かな浸透を図る戦略を立てられている。海外展開のテリトリー選定が適切である。需要が少なく他社が手がけない製品や特徴のある製品の販売に特化することで、40年以上海外市場で活躍している。新型コロナウイルス感染症の流行のあおりを受け、付加価値が減少しているが、長年の直接取引の経験、海外顧客のニーズ把握と開発の知見を活かした新たな市場の開拓を期待できる。